

平成17年 5月 9日

日本惑星科学会
会長 向井 正 殿

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
理事長 立川 敬二
副理事長 間宮 馨

JAXA長期ビジョンへのご提言を拝読いたしました。本ビジョンに対する大きなご期待を頂き、大変ありがたく、また心強く感じております。

本ビジョンは、我が国全体を俯瞰した上で、将来の我が国の宇宙航空分野の望ましい姿をJAXAとして提案したのですが、その実現に向けては、JAXAの取組みだけでなく、関係各機関との連携が不可欠と考えております。これから、このビジョンをきっかけとし、様々な方々とのご議論を深めていきたいと考えております。

今回、頂いたご提言については、今後、計画を具体化、詳細化に向けて活用させて頂く所存です。なお、各提言に対するJAXAの基本的な考え方の概要を別添として整理いたしましたので、ご参照ください。

今後とも、我が国の宇宙科学分野のさらなる発展に向け、皆様方のより一層のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

別添:ご提言に対するJAXAの基本的な考え方について

現有計画の着実な実現について

現在進めている太陽系探査計画は、本ビジョンを実現するにあたって重要なものと認識しておりますので、今後とも着実に推進していきたいと考えております。

宇宙事業への新規参入促進について

今後とも、宇宙事業への新規参入へのしきいを低くするための取組みを着実に実施することに努めるとともに、広範なコミュニティからの提案に対する技術、設備、マンパワー、リソース等の各項目に対する積極的な支援策についても、効果的・効率的に実施できるよう検討を進めていきたいと考えています。

太陽系探査・宇宙観測を強化する競争的資金の創設について

本ビジョンの実現には、幅広いコミュニティの協力、参加が必須であると認識しておりますので、ご提言の趣旨を踏まえ、従来から ISAS が行ってきた諸制度や諸外国の動向なども参考にしつつ、より効果的・効率的にビジョン実現に資する新たな仕組みや制度等について、検討を行っていききたいと考えています。

人材育成について

次世代を担う子供への教育や人材育成は、宇宙航空分野の発展のみならず、我が国、ひいては人類の将来にとっても非常に重要であるとの認識をもっております。

本ビジョンの中にも述べてありますが、「我が国が宇宙科学の分野で卓越した成果をあげていくために、国際的な研究者の交流を図るとともに、大学院教育による、将来を担う若手研究者や技術者の養成を行うほか、自らもつ大学共同利用の特徴を最大限活かし、国内の大学・研究機関と協力して競争的な環境のもとに研究者を養成することをめざしていきたい」と考えております。

月探査・利用における科学の重要性の尊重について

本ビジョンの中でも述べておりますが、月の探査と利用は、科学的意義はもちろんのこと、月から月以遠へと活動領域を拡大していくために大きく寄与するものと考えており、当然ながら、このビジョンへの取組みは、他の天体の探査の阻害となるものではなく、良いステップになるものと位置付けておりますので、ご提言と合致しているものと思います。

広報、教育現場での活用について

本ビジョンの中でも述べておりますが、宇宙航空活動は多くの青少年が興味・関心を持つ分野であり、JAXAの行う宇宙航空研究開発活動そのものが次世代を担う青少年に夢や希望を与えうるものであると認識しております。さらに、JAXAの宇宙航空活動を通じて蓄積した膨大なデータ・資料を活用して、幅広い見識を身につけた心豊かな青少年の育成をめざし、豊かな社会作りの一翼を担うことは、JAXAの重要な社会的な役割であり、優先的に進めるべき事業の一つであると考えております。

特に、教育現場をはじめとして各方面から出されている青少年の教育活動への支援に対する強いニーズに応え、教育の場に青少年の関心の高い「宇宙・航空」をベースとした「教育活動」を他機関、企業との連携を図りつつ、その核となって推進していくこととしています。

以上